

教 育 経 済 委 員 会 会 議 録

1. 日 時 平成26年11月28日（金曜日）
午後3時38分～午後3時45分
2. 場 所 委員会室
3. 出席委員 萬代泰生 委員長 猶野智和 副委員長
徳並伍朗 委員 荒山光広 委員
下井克己 委員 岩本明央 委員
俵 薫 委員 坪井康男 委員
秋枝秀稔 委員 秋山哲朗 議長
4. 欠席委員 なし
5. 出席した事務局職員
石田淳司 議会事務局長 大塚 享 議会事務局係長
野尻登志枝 議会事務局企画員
6. 説明のため出席した者の職氏名
林 繁 美 副 市 長 波佐間 敏 総 務 部 長
篠 田 洋 司 市長統合戦略局長 藤 澤 和 昭 総合観光部長
大 野 義 昭 総 務 課 長 綿 谷 敦 朗 観光振興課長
繁 田 誠 観光総務課長
7. 会議の次第は次のとおりである

午後3時38分 開会

○委員長（萬代泰生君） ただいまより、教育経済委員会を開会いたします。それでは、本日の本会議におきまして、本委員会に付託されました市長提出議案9件のうち、議案第5号につきまして、審査いたしたいと思っておりますので、御協力をよろしくお願いいたします。

それでは、議案第5号平成26年度美祢市観光事業特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。執行部より説明を求めます。繁田観光総務課長。

○観光総務課長（繁田 誠君） それでは、別冊の補正予算書5-1をお開きください。議案第5号平成26年度美祢市観光事業特別会計補正予算（第2号）であります。

このたびの予算補正は、人事院勧告に伴う俸給表の改定及び勤勉手当率の改定に伴うもの、また、平成26年度の人事異動等に伴う人件費の会計間、費目間の調整を行うものであります。

人事院勧告の主な概要は、世代間の給与配分の観点から、若年層に重点を置いた平均0.3%の引き上げ、及び勤勉手当の0.15カ月分の引き上げが主だったものとなります。

では、全体説明といたしまして、ページ5-8、5-9をお開きください。

1款観光総務費・1項総務管理費としまして、補正額668万9,000円の減額です。主に人事異動に伴います職員1名の減によるものです。

次に、1款観光総務費・2項業務管理費としまして、補正額6万2,000円の増額です。

最後に、2款観光振興費・1項振興管理費としまして、補正額41万9,000円の増額です。

この2件につきましては、主に人事院勧告に伴う調整によるものです。

以上の人件費補正額の合計額は、差引620万8,000円の減額となります。

次に次ページの5-10、5-11をお開きください。先ほどの人件費補正額620万8,000円を3款予備費のほうに積み立てることで、全体の歳入歳出総額に変更はございません。

なお、詳細の説明は省略させていただきます。以上よろしくお願いいたします。

○委員長（萬代泰生君） 説明が終わりました。本案に対する質疑はございません

か。坪井委員。

○委員（坪井康男君） 先ほどの説明で減額部分は、人事異動に伴う減額とお伺いしましたけど、これはどういう意味ですか。人事異動に伴う減額というのは。一人減らしたということですか、簡単に言えば。それでその減らしたということは、仕事が無くなったから減らしたんですか。非常に意地悪な質問です。それは何故かというとな、今年度は観光事業特別会計の経営健全化の最終年度でしょう。だからそのつじつまを合わせるためにしたのかなって勘ぐっちゃうんですけども、減らした理由をちょっと説明してください。

○委員長（萬代泰生君） 繁田観光総務課長。

○観光総務課長（繁田 誠君） ただいまの坪井委員の御質問にお答えします。先ほどの御説明で、1款観光総務費・1項総務管理費におきまして、補正を補正額668万9,000円の減額ということで、その主の理由が、人事異動に伴います1名の減によるものと御説明をしたところです。この職員1名の件につきましては、平成25年度に秋吉台観光交流センターのセンター職員4名を配置しておりましたが、業務整理及び先ほどの経営健全化計画の達成のために1名を、26年度センター勤務3名としたところによるものです。

以上です。

○委員長（萬代泰生君） よろしいですか、ほかにはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（萬代泰生君） 無ければ次に進みます。質疑なしと認め、質疑を終わります。

それでは、本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（萬代泰生君） それでは、これより議案第5号平成26年度美祢市観光事業特別会計補正予算（第2号）を採決いたします。本案について、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（萬代泰生君） 全員異議なしと認めます。よって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終

了いたしました。

その他、委員の皆さんから何かございましたら、御発言をお願いいたします。

無いようでしたら、これにて、本委員会を閉会いたします。

御審査・御協力、誠にありがとうございました。お疲れでございました。

午後 3 時 4 5 分 閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成26年11月28日

教育経済委員長 萬代春生